

経済, 社会, 環境の3側面をつなぐ統合的取組

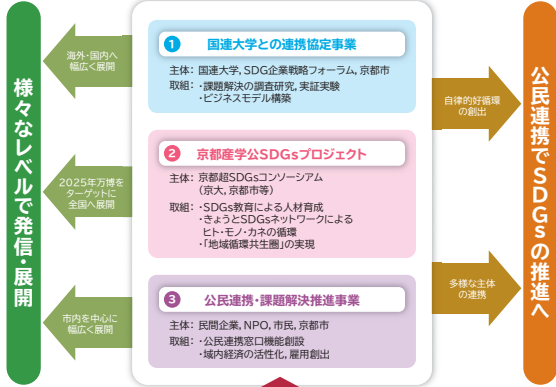
自治体
SDGsモデル
事業

超SDGs×レジリエンス テラス事業

経済・社会・環境の3側面をつなぐ統合的取組, 多様な主体が協働して課題解決に取り組む好循環を生み出す場「テラス」において, 以下①～③の公民連携プラットフォームを中心に, 課題解決に必要な技術提供や投資などが実施できる仕組みを構築し, 社会実験を通じてSDGsの社会実装(実験や研究の結果を実際に社会で使われるものとする)に取り組みます。

- 1 国連大学との連携協定事業 2 京都産学公SDGsプロジェクト 3 公民連携・課題解決推進事業

3つの公民連携プラットフォーム



様々なレベルで発信・展開

公民連携でSDGsの推進へ

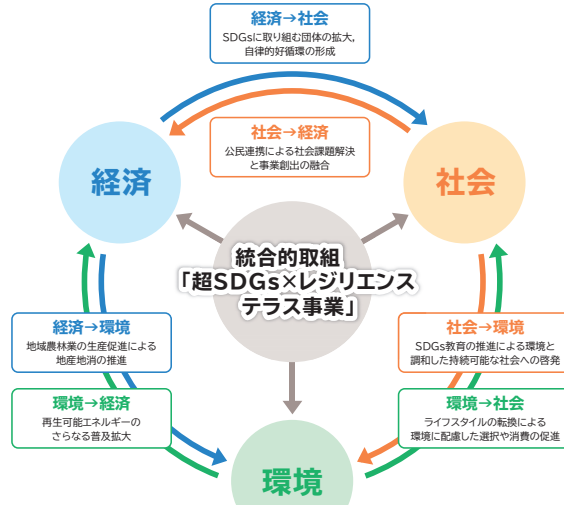
社会課題・行政課題, 様々なアイデアが集まる

市役所内の推進組織
(「政策強化・融合等推進会議」等)

市民, 企業, 行政など
あらゆるステークホルダー

経済, 社会, 環境の各側面の相乗効果

「超SDGs×レジリエンス テラス事業」に, 「地域力」「市民力」を生かし, 多様な主体が協働して取り組むことで, 3側面の様々な社会課題を解決し, 持続可能な都市(レジリエント・シティ)を実現!



市内産木材「みやこ極木」の利用促進 (取り売られる京北地域などの原木)



地域と産学公によるテレワーク拠点の整備 (京都山SDGsラボ「ことごと」)



小・中・高校生へのSDGs教育の実践 (京都大学大学院 浅利美穂 准教授)

京都市SDGs未来都市計画 検索



この印刷物が不要になれば「紙が山」としてお紙回収等へ1
発行:京都市総合企画推進局政策課(令和4年3月発行)
京都市印刷局 第034967号



京都市 SDGs未来都市計画

千年の都・京都発!
SDGsとレジリエンスの融合
しなやかに強く
持続可能な魅力あふれる都市を目指して

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



京都市
CITY OF KYOTO